

## 「テクノリッジ291号」を発行しました

テクノリッジは、和歌山県工業技術センターの技術情報誌として年間4回(5月、8月、11月、2月)、その時々  
の情報を関連企業の方々にお知らせする情報誌です。

現在、県内外の産業、商業に関わる企業や団体、約280社に送付しご愛読いただいています。今回発行の291  
号では「表面を探索するSPM(走査型プローブ顕微鏡)」と題して以下の内容を掲載しています。

- ・SPMってどんな装置？
- ・高分子の表面を見る
- ・金属の表面をなぞる
  - ーステンレス材のスパッタレートの測定ー
- ・ミクロの文字を書く、設備紹介
- ・平成23年度の組織図、新人紹介

SPM(走査型プローブ顕微鏡)とは、物体表面における微小領域の形状観察や物性の評価を行う装置です。今  
号では、SPMの測定原理を交えながら、プラスチックフィルムや毛髪、金属の表面を測定した例や、物体表面を  
加工した例を紹介しています。

※ なお、詳細については下記のURLをご参照ください。

[➡ 291号はこちら](#)

掲載日付: 2011 年 05 月 27 日